

出前中堅教員サポート塾

7月26日に八千代市において「資質・能力を育成するためのカリキュラム・マネジメントについて」と「SDGsを取り入れた教育について」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。

ペアやグループでの協議、思考ツールを用いた演習を行う中で、活発な意見交換が見られました。以下、参加者の感想を紹介します。

八千代市①（令和6年7月26日）参加者22名 当日の様子と参加者の声



学校でこれから主任層になる私たちが考えていけないといけないのだなと感じました。

子供たちにどのような力を付けたいか考えながらカリマネを考えていこうと思います。

カリキュラム・マネジメントと聞いて難しいイメージを持っていましたが、できることは少しでもあることに気付けたのは大きな学びでした。校内で行えるカリキュラム・マネジメントを実施できるように、声をあげようと思います。



自分の働き方や課題解決に向けて、また、学年経営にあたって学年会等で活かしていきたいと思いました。

職員全員で学校をつくる意識をもっていきたいと思いました。



八千代市②（令和6年7月26日）参加者16名 当日の様子と参加者の声



いろいろな学校の取組がわかり、たいへん参考になりました。

他校の先生方と意見交換をする機会もあり、貴重な時間となりました。

色々な取組があり、面白かったです。
実践できそうなことは取り入れていきたいと思いました。

教科及び総合の授業づくりにESDの視点を取り入れていきたいと思います。



SDGsの時代背景なども知れたので、生徒たちに伝えて行きたいと思いました。

SDGSを意識した授業展開を考えて進めようと思います。

